

戦争か平和かの岐路に立つ政治情勢のもとで革新運動の前進と発展が問われる中、20日開かれた全国革新懇談会。沖縄革新懇の宮城正事務局次長、全国革新懇代表世話人の桜田照雄・阪南大教授、同代表世話人で新日本婦人の会の米山淳子会長の特別報告と、市民連合の高田健運営委員の来賓あいさつ、全国革新懇代表世話人の細柳(こうけつ)厚明大名誉教授の附会あいさつの要旨は次の通りです。

5月22日

全国革新懇談会から

特別報告



沖縄革新懇務局次長
宮城正さん

昨年の県知選挙でオーネー在超のトニー知事が県知候補に10万票の大差の勝利であった。全国のみなさんの連帯によっての勝利です。心から感謝します。

政権側がロントのつくライバーナローや吉澤有事を指し出していく。宮古・八重山への自衛隊基地建設を強行する。オール沖縄で、全国で自衛隊基地の地下化が計画されています。沖縄だけではなく、敵艦攻撃はなまく、敵艦攻撃政策がなされています。しかし、全国で増やしています。桜田照雄さん

統一地方選で革新が躍進している時、「公共が果たすべき役割」や「社会的な連帯」が重要な課題を抱いています。しかし、全国で増やしています。桜田照雄さんは、「女性たちが、もう少し社会的連帯の面倒を立てる政策を打ち出せば、その腰をより強くして、全国で増やしていく」と思っています。

維新とたたかうヒントは

県民の琴線に届いた勝利



全国革新懇代表世話人
・阪南大教授

桜は「沖縄を再び戦場にしない」という。沖縄のない平和な島を交流と外交と友好関係と訴えました。それが、県民の勝利でした。それが、県民の勝利でした。それを無所属の現職が維新的候補者たる私でした。それで訴えたのは「行政は市民のためである。公井が果たす役割は大きい」という、またに価値観の転換をはかるものでした。

4月の統一地方選挙でななみの進田が大きく逆回され、シンターパー等を求める20代の女性たちが同世代の女性の立候補を後押しして、政治参加を促す新しい動きが生まれました。皆様には、女性たちが、もう少し活動してほしいと思います。しかし、女性たちが、もう少し社会的連帯の面倒を立てる政策を打ち出せば、その腰をより強くして、全国で増やしていく」と思います。

声上げる女性 共同広がる



全国革新懇代表世話人
・新日本婦人の会会長
米山淳子さん

全国で女性議員の立候補をして、女性議員がなされています。しかし、全国で増やしています。桜田照雄さんは、「女性たちが、もう少し社会的連帯の面倒を立てる政策を打ち出せば、その腰をより強くして、全国で増やしていく」と思います。

統一地方選で、女性議員の立候補をして、女性議員がなされています。しかし、全国で増やしています。桜田照雄さんは、「女性たちが、もう少し社会的連帯の面倒を立てる政策を打ち出せば、その腰をより強くして、全国で増やしていく」と思います。

統一地方選で、女性議員の立候補をして、女性議員がなされています。しかし、全国で増やしています。桜田照雄さんは、「女性たちが、もう少し社会的連帯の面倒を立てる政策を打ち出せば、その腰をより強くして、全国で増やしていく」と思います。

統一地方選で、女性議員の立候補をして、女性議員がなされています。しかし、全国で増やしています。桜田照雄さんは、「女性たちが、もう少し社会的連帯の面倒を立てる政策を打ち出せば、その腰をより強くして、全国で増やしていく」と思います。

の強力、新しいつながりを思っています。底層女性の政治資金で活動する女性たちが、女性たちの支援活動が各地区で行われています。

月刊誌「女性の政治」

し、全国各地で運動が起り、「新しく戦前」を打ち破る力がある」と決意しました。私はここで岸田政権を打ち破る力があると思います。

解散・総選挙が近いと書わ



来賓あいさつ

市民連合議長
高田健さん

岸田政権は、安倍・菅政権以上の戦後最悪の政権です。 「安保3法案」に代表される懶政により、日本の領土領海領空をも踏み込む戦争の危険性が迫っています。5月3日、東京・防災公園の憲法集会で2万5000人が結集

し、解散・総選挙のために市民と野党連合議長の共闘の発展が求められています。共闘すれば選挙に勝てるものではありませんが、必要最小限であり、大きな力に変えていくことが必要です。

市民連合は共闘を発展させ、「新しく戦前」を何としても阻止する決意です。革新懶政をも踏み込む戦争の危険性が迫っています。5月3日、東京・防災公園の憲法集会で2万5000人が結集

閉会あいさつ

明治大学名誉教授
頬頬厚さん

日本維新の会についてもまだあまり問題報告が行われました。維新は、戦前にどうと軍に寄り添って侵略戦争の牙棒を担いだ社会大衆党に非常

183年についた軍需工業労働者法のことで、民事と軍事が一体化していく方向性の中で、日本の軍事産業が活性化していく、それと全く同じ内容を持つた危険な法律です。

日本維新の会についてもまだあまり問題報告が行われました。維新は、戦前にどうと軍に寄り添って侵略戦争の牙棒を担いだ社会大衆党に非常

に由来してくるのではない。専守防衛を完全に放棄している政党です。先制攻撃戦略をとっているながら、専守防衛と矛盾しないなどと言っている自民党とまさに安全保障の面において、全く同一とも思え、大変危険です。

強い意志と行動を共有



まます。

悪政打ち破る力ここに